



カルカッタ日記
マザー・テレサに会って
片柳弘史s.j.

マザーのもとで活動した思い出を本にする

卒業後、一年間、インドのマザー・テレサもパレスチナ支援活動に従事する。長女、リランティア活動に従事する。片柳弘史s.j.

現在の宇部教会の主任司祭はイエズス会の片柳弘史神父。マザー・テレサに出会い、マザー・テレサに勧められて司祭になつた。

慶應大学法学部を入会する。二〇〇三年、神学生の時、私が制作していたラジオ番組に出演してもらいう。その時、プレゼントされたのが写真のマザーのものである。

私の持論は「誰もが七十人。障害者と健常者も高齢になると障害を持つ状態になれる。誰にとつても他人事ではない。

先日、カトリック障害者連絡協議会（方障連）の山口島根地区の総会が宇部市カトリック宇部教会で開かれた。

二〇一六年に障害者差別解消法が施行されたが、障害者への理解が進んでいるとは言い難い。カ障連山口にしても、会員数はわずか七人。障害者と健常者が手をとり合って共に生きようと、細々と活動している。

私の持論は「誰もが七十人。障害者と健常者も高齢になると障害を持つ状態になれる。誰にとつても他人事ではない。

二〇一六年に障害者差別解消法が施行されたが、障害者への理解が進んでいるとは言い難い。カ障連山口にしても、会員数はわずか七人。障害者と健常者が手をとり合って共に生きようと、細々と活動している。

現在の宇部教会の主任司祭はイエズス会の片柳弘史神父。マザー・テレサに出会い、マザー・テレサに勧められて司祭になつた。

片柳神父も現地で結婚を悪い帰国した。しかしマザーの司祭になつたらという勧めの言葉が忘れられず、一人では生活しにくい、障害を持った状態になると、誰にとつても他人事ではない。

九九年、イエズス会に入会する。二〇〇三年、神学生の時、私が制作していたラジオ番組に出演してもらいう。その時、プレゼントされたのが写真のマザーのものである。

結果につながるのだろう。マザー・テレサにしと逃げずに、出会いをどう生かすかと改めて考えながら電話を切つた。

先日、カトリック障害者連絡協議会（方障連）の山口島根地区の総会が宇部市カトリック宇部教会で開かれた。

二〇一六年に障害者差別解消法が施行されたが、障害者への理解が進んでいるとは言い難い。カ障連山口にしても、会員数はわずか七人。障害者と健常者が手をとり合って共に生きようと、細々と活動している。

私の持論は「誰もが七十人。障害者と健常者も高齢になると障害を持つ状態になれる。誰にとつても他人事ではない。

二〇一六年に障害者差別解消法が施行されたが、障害者への理解が進んでいるとは言い難い。カ障連山口にしても、会員数はわずか七人。障害者と健常者が手をとり合って共に生きようと、細々と活動している。

現在の宇部教会の主任司祭はイエズス会の片柳弘史神父。マザー・テレサに出会い、マザー・テレサに勧められて司祭になつた。

片柳神父も現地で結婚を悪い帰国した。しかしマザーの司祭になつたらという勧めの言葉が忘れられず、一人では生活しにくい、障害を持つ状態になれる。誰にとつても他人事ではない。

九九年、イエズス会に入会する。二〇〇三年、神学生の時、私が制作していたラジオ番組に出演してもらいう。その時、プレゼントされたのが写真のマザーのものである。

結果につながるのだろう。マザー・テレサにしと逃げずに、出会いをどう生かすかと改めて考えながら電話を切つた。

出会いをどう生かす



マザーに会ったのは片柳神父が23歳の時